

## 2022年度 第2回日本科学教育学会研究会(東北支部開催)プログラム(改訂版)

[テーマ] これからの科学教育研究

[日時] 2022年12月3日(土) 9:30-16:20

[会場] 山形大学 小白川キャンパス

[日程] 8:50-9:20 受付  
9:20-9:30 開会(支部長挨拶・諸注意など)  
9:30-10:30 研究発表(午前の部①)  
10:30-10:40 休憩  
10:40-11:40 研究発表(午前の部②)  
11:40-13:00 昼食休憩(東北支部総会)  
13:00-14:00 研究発表(午後の部①)  
14:00-14:10 休憩  
14:10-15:10 研究発表(午後の部②)  
15:10-15:20 休憩  
15:20-16:20 研究発表(午後の部③)  
16:20 閉会

座長 久坂哲也(岩手大学教育学部)

- A01 9:30-9:50 高等学校理科における批判的思考態度の育成に関する研究  
ー化学基礎における生徒の調査結果よりー  
○豊田彩子(山形大学大学院教育実践研究科)・今村哲史(山形大学学術研究院)
- A02 9:50-10:10 STEM/STEAM教育の導入を目指した理科授業の考え方  
ー米国科学教科書の例をもとにー  
○瀬谷匡史(山形大学大学院教育実践研究科)・今村哲史(山形大学学術研究院)
- A03 10:10-10:30 小学生を対象とした学習漫画におけるエネルギーの表現と特徴  
○板橋夏樹(宮城学院女子大学教育学部)
- 10:30-10:40 休憩

座長 板橋夏樹(宮城学院女子大学教育学部)

- A04 10:40-11:00 STEM教育統合の立体的構造に関する試論  
○齊藤智樹(順天堂大学国際教養学部)
- A05 11:00-11:20 項目反応理論に基づく中学校理科の定期テストの分析  
○菊池蒼雅(岩手大学教育学部)・久坂哲也(岩手大学教育学部)
- A06 11:20-11:40 市販の乾燥ウミホタルのCOⅡ遺伝子の塩基のバリエーション  
○紺野ひな(岩手大学教育学部)・岡田菜月(岩手大学技術部)・福士祥代(岩手大学技術部)・藤原歩(岩手大学技術部)・平安名盛達(岩手大学教育学部)・安川洋生(岩手大学教育学部)
- 11:40-13:00 昼食休憩(東北支部総会を含む)

座長 今村哲史(山形大学)

- A07 13:00-13:20 植物園における館内鑑賞支援のデザイン  
○ZHAO JINGZE(多摩美術大学)・海老春香(神戸大学)・楠房子(多摩美術大学)・稲垣成哲(立教大学)
- A08 13:20-13:40 デジタル端末と3Dプリンタ教材を用いた中学校化学分野での授業実践  
-「水溶液の性質」における”結晶”に着目して-  
○反畑爽(宮城教育大学教職大学院)・笠井香代子(宮城教育大学教育学部)
- A09 13:40-14:00 GIGAスクール構想を志向した3Dデジタルコンテンツ教材の開発と実践  
-物質構造ライブラリにおける3D構造データのWebAR化の試み-  
○佐々木碧斗(宮城教育大学教育学部)・笠井香代子(宮城教育大学教育学部)

14:00-14:10 休憩

座長 笠井香代子(宮城教育大学教育学部)

- A10 14:10-14:30 大学生の月に対する意識の変容  
-インターネット望遠鏡を用いた月の観察を通じて-  
○田口瑞穂(秋田大学)・佐藤毅彦(宇宙航空研究開発機構)・上田晴彦(秋田大学)・成田堅悦(秋田大学)
- A11 14:30-14:50 ウェブチェック票による理系大学生の微積分の基礎概念に対する理解の観察  
○小林真人(秋田大学大学院理工学研究科数理科学コース)・小林弥生(聖霊女子短期大学生生活文化科)
- A12 14:50-15:10 数学的思考から情動的思考へ  
○渡辺信(生涯学習数学研究所)

15:10-15:20 休憩

座長 田口瑞穂(秋田大学)

- A13 15:20-15:40 スーパーサイエンスハイスクールの探究活動に関する測定の予備的調査  
-Black&William(2009)の形成的アセスメントの次元に注目して-  
○池田和正(宮城県仙台第三高等学校)
- A14 15:40-16:00 ドイツの幼児教育における自然体験型プロジェクト活動の取組み  
-森の幼稚園を事例として-  
○後藤みな(山形大学学術研究院)
- A15 16:00-16:20 シンガポールの科学教育における高大接続の特質  
-GCE-Aレベルの生物の分析に着目して-  
○鈴木宏昭(山形大学)